

令和3年6月10日(木)

10:00-12:00

八王子市役所 802 会議室

八王子市障害者地域自立支援協議会  
権利擁護推進部会 令和3年度 第2回会議録

(開催日時)令和3年6月10日(木)10:00-12:00

(開催場所)八王子市役所 802 会議室

## 1. 開 会

### 2. 障害理解を深めるためのガイドブック、好事例の収集について

障害者福祉課より、好事例集の進め方とレイアウトについて説明があった。配布資料参考。マークについては、白杖 SOS シグナルシンボルマークは当事者団体も認めている公式のものなのか伊藤委員が確認することになった。また、サポーター養成講座のステッカーを載せてもいいのではという意見が出た。マークの並び順やレイアウトについてはこれから検討することになった。

条例については、スペースの関係にもよるが、全文は最後に参考で載せ、本文には概要を載せればいいのかという意見が出た。条文には全てルビをふることが確認された。

事例については、配布資料をたたき台として、各委員が障害故に困っている事例や好事例、障害特性、欲しい配慮、ワンポイント・アドバイス等について案を練ることになった。担当は以下の通りとなった。視覚障害については、伊藤委員。聴覚障害については、宮本委員。肢体不自由については、高江洲委員。内部障害については、杉浦委員。精神障害については、鎌田委員、竹澤委員、小林委員。知的障害については、石井委員、田丸委員。難病については二階堂委員。各障害について二つ以上事例を載せることになった。また、これらの事例にはコロナ禍のものではなく、日常生活の中でのものを入れることが確認された。他にも、集めた事例は、障害種別で書く事例と場面別で書く事例(例:避難所、ファミリーレストランのドリンクバー等)にわけてもいいのではという意見が出た。どの障害分野の事例でも、配慮のポイントに加えて、当事者とコミュニケーションをとることの重要性を伝えることが確認された。

### 3. 虐待防止研修について

事業者を対象にした虐待防止研修を今年度中に実施する予定だが、会場・日時は未定。担当者での事例検討もこれから行う。集合形式でやるか、書面でやるか、オンラインでやるか、実施方法は検討中。新型コロナウイルスの感染状況にもよるが、集合形式で行い、受講者が他事業所の人ともグループワークで事例検討できるのがいいのではという意見が出た。

## 4. その他

(1)今後の部会の運営方法(インターネットを使用した部会開催)について協議があった。多くの委員がインターネットを利用できる環境にあることがわかった。インターネットが使える環境にない委員は CES 事務所やヒューマンケア協会の事務所から出てもらってはどうかという提案があった。市役所から参加している障害者福祉課は Zoom ではホストにはなれない、また、指定のパソコンからではないと Zoom に接続ができずそのパソコンの予約等が取れない場合もあるとのことだった。一方で、Microsoft Teams だと障害者福祉課も自身のパソコンで参加でき、ホストもできるとのことだった。聴覚障害者への合理的配慮の一環として、手話通訳者はカメラ付きのパソコンがある場所で参加してもらうようにし、これらの手配は障害者福祉課が行うことが確認された。他にも、視覚障害者への合理的配慮の一環として、画面

令和3年6月10日(木)

10:00-12:00

八王子市役所 802 会議室

共有で資料を共有されても、リーダーによる読み上げができないので、当日使用する資料は事前に配布してほしいとのこと、また、チャットは混乱するので使用しないしてほしいことが確認された。

(2)令和2年度の虐待防止研修の映像を見たいという意見に対しては、DVDにコピーするなどしてお渡しする方向で後日個別に相談することになった。

(3)宮本委員より、聴覚障害者に対する差別案件の新聞記事の共有があった。配布資料参考。新型コロナウイルスのワクチン接種でも聴覚障害者への情報保障が不十分であるという状況も共有された。

(4)次回の部会は対面形式で行う予定となった。

次回開催日:7月14日(水)10:00~12:00

場所:八王子市役所802会議室(\*801会議室より変更となった)

5. 閉 会